

# 例会報告

第2462回例会報告議事録

日時 29年1月31日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ビジター：なし

ゲスト：なし

S.A.A.：高島会員

## 会長挨拶

瀧日会員(代理)



会長代行としてお話しします。  
そろそろファイヤーサイドミーティングをしようと話しているのですが、場所の選定で迷っています。

話をする為の資料を探してみたのですが、ロータリーライブラリを検索しました。膨大な資料があります。昭和4年初版の本で再版再版を重ねて2016年版もある本もありました。ガバナー事務所にも電話をしてみたのですが、最適な資料がなかなか見つかりません。

マイロータリーというホームページがあり、登録をしていたのですが、久しぶりに見てみたら例会場がマークワンになっていました。時々見て修正しないと古いデータのまになっています。

我孫子ロータリーのホームページもあります。皆さん見ていらっしゃいますか。前回の例会の報告もきちんとアップされていました。

リンクがあり、皆さんの会社のホームページがリンクされています。新しくお入りになった方、自分の会社をリンクするようにすると思います。

## 親睦委員会報告

村越委員長



1月生まれの今井会員、お誕生日おめでとうございます。  
3月22日(水)にディナークルーズを企画しております。我孫子を3時頃出発する予定ですので予定を押さえておいていただきますようお願い致します。  
3月21日(火)は休会です。  
親睦ではないのですが、来年度幹事の予定で、来年度の国際ロータリーテーマが決まったとの事ですのでご報告致します。「変化をもたらす」だそうです。



### 今井会員より

今日は誕生日祝いをいただきましてありがとうございます。1月2日生まれで60代最後の年を迎えました。家庭では孫がたまにきた時くらいしかお祝いしてくれなくて、ロータリーの皆さんのお祝いの言葉が本当に嬉しいです。

うちはどちらかと言うと皆早死にしており、父親の年も母親の年も越しましたので、このまましぶとく生き延びていこうと思っています。本当に今日は大変ありがとうございました。

## 出席報告

伊東会員(代理)



17名出席(全員で27名) 出席率62.96%

欠席者が7名。

インフルエンザA型の為:鈴木会長

健康診断の為:湯下会員

業務の為:鎌田会員、佐藤会員、上村会員、服部会員、米田会員

## 姉妹クラブ委員会報告

木村会員(代理)



アラモアナクラブの45周年記念式典の件でご報告致します。  
行きと帰りの航空券とホテル宿泊予約が14名分取れました。

旅費はダブルで1人48万5千円です。シングルはプラス11万で60万円近くになってしまいます。

予約代金の振込みのお知らせが各自のご住所に届きます。出発1ヶ月前にならないと航空利用税が決定しないそうなので、最終的な料金はそれまで決定し

ません。まず予約代金を振込みか代理店でカード決済されて、最終料金が決まり次第、残金を支払うという2段階の支払いになってしまいますが、ご了承いただければと思います。

登録する為に写真が載っているページのパスポートのコピーが必要になります。後日、FAXなりで通知させていただきます。

7月28日(金)にウェルカムパーティー、29日(土)が正式な式典となります。

## 幹事報告

木村幹事

本日は特にございません。

## イニシエーション・スピーチ

倉持会員



人前で話すことが得意ではないので、今朝書いてきたものを見ながらお話しさせていただければと思います。

昨日の夕方、依田先輩からお電話をいただきました。着信を見た時にちょっと嫌な予感がしたのですが予感的中で、明日の例会で自己紹介をしてくださいと頼まれました。その後、何を話そうかいろいろ考えて仕事が手につかなくなり早々に切り上げて自宅に帰ったのですが、状況変わらず、お酒を飲んで寝てしまいました。

実は先週の例会の時に、隣の席で関根さんが依田さんに、来週の例会で卓話を予定していたんだけど厳しくなったので、自己紹介を兼ねてちょっとお話をしてくれない?とされているのを横で聞いていました。よかった、自分じゃなくてと心の中で笑ってしまっていたのですが、そうはいきませんでした。

改めまして、倉持洋平といます。1976年3月生まれの今年41歳です。最近に行く回数が多いが趣味はゴルフです。予定のない休日はかみさんとランチを食べながら買い物にお付き合いして過ごしています。

出身は松戸で、今も両親は松戸に住んでいます。25歳の時に我孫子に来ました。現在は下ケ戸でかみさんと子どもと3人で暮らしています。

学生時代は諸々ありまして、15歳から社会に出ました。いくつか転職して、25歳の時にずっと続けられるようにと今の不動産関係の仕事に就きました。32歳の時に勤めていた会社を辞めることになり、生半可な気持ちで失業保険をもらいながらのんびり考えますと仲間内でお酒を飲みながら話していたのですが、翌日、その場にいた先輩から呼び出されて、「おまえ、世の中なめんなよ。そういう姿を見られているぞ」と2時間くらい説教をくらいました。そんな姿を見たかみさんから「自分でやってみたら?失敗しても命まで取られないから」と言われ、一念発起して会社を始めました。

何のつてもあてもなく始めた会社だったので、社長とは名ばかりで、本当につらい日々でした。

不動産を開業すると県から免許をいただくのですが、免許年月日が入っていますので、いつから始まった会社かが一目瞭然です。取引先があったわけでもなかったのに、業者さんからも相手にされず、建て売り等も売らせてもらえませんでした。

何ヶ月も通って頭を下げて何とかもらえた仕事が土浦の仕事で、片道1時間半かけて土浦まで行ってチラシをまいて、土日は現地に張りつくということをやりました。やっとつけられたお客さんの住宅ローンがなかなか通らず、夜中に書類を書いてももらったりして売ることができました。自分の会社に初めて入ったお金は6000円の仲介手数料でした。今でも忘れられないくらい嬉しい思いで受け取りました。

自分でやるようになってから考え方も少しずつ変わって、人との出会いを大切にしようとか、感謝をしようという思いから、仕事も慣れてきたので昨年卒業しましたJCに入会しました。そして機会をいただいて、自分なんかがいいのかなと今でも思っているのですが、このロータリークラブにも入会させていただきました。皆様からいただいたこのご縁に感謝をして自分ができる奉仕と自己成長の場として活動し、同時に会社も少しずつでかまわないので前に進められるように行動したいと思います。

まとまりませんが、自己紹介とさせていただきます。ありがとうございました。



私も緊張の中、原稿がないとできないので、この忙しい月末、仕事を差し置いて作ってみました。

本日はこのようなお時間をいただきましてありがとうございます。

子どもが3人いるのですが、真ん中の小学4年の男の子が家に帰ってきて、すごく浮かない顔をしながら大きなため息をついたので心配になって聞いたところ、実は児童会の役員の立候補者が少ないから先生にやってみろと言われて、みんなの前で自分のことをアピールしなければならなくなったとのことでした。すごく苦手なことを頼まれて困っている息子に、その時、ものすごい人ごとだったので私は「何言ってるの、せっかく言ってもらったんだからやるしかないよ。これからの人は人前でアピールできなかつたら何もできないんだから」と背中を押して出した手前がありますので、今日はありがたくお話をさせていただきたいと思います。

自己紹介ということなのですが、自己紹介できるほどたいそうな人間でもなく、趣味も今は仕事と子育てでいっぱいいっぱい思い浮かぶこともなく、大先輩の方々の前で何をお話すればよいのか考えたのですが、税理士という資格を取得した経緯をお話させていただけたらと思います。

この業界に入ったきっかけは父でした。将来を考えなければいけない頃に特にやりたいこともなくボケーツとしていた私に父がうまーくルールを引いたので何となく乗ってしまったという状況でこの業界に入りました。

税理士の勉強を始めたのは19歳くらいだったと思うのですが、いやなことはさっさと終わらせたいという性格だったので、すぐ資格をとってしまえばいいんだというような簡単な気持ちで勉強を始めました。税理士試験というのは5科目あり、ボリュームが大きいので通常何年かに分けて取ります。私は無謀にも5科目の全部の試験を受けたのですが、1科目しか受かりませんでした。こんなことを長年やり続けるなんて冗談じゃない、無理だと思った矢先に父が胃がんだということが発覚しました。12時間の大手術の後、一命は取り留めたのですが、余命は保証されないような状況でした。

税理士業界というのは有資格者がいないと仕事ができないということになっておりますので、何がなんでも早く取らなければならないような窮地に陥りました。

父は基本的に勉強は好きでしたが、仕事はあまり好きではなく、病気をきっかけに本当に仕事をしなくなりました。余儀なく私は仕事をしながら受験しなければならない状況に追い込まれてしまいました。

最後の1科目が受からなければならないという年、8月の初めに試験を受け、当時、調子が悪く柏の慈恵医大に入院していた父に会いに行きました。試験でミスしたことを話したら、父は厳しい人でしたので「一体何年やっているんだ。そんな基本的な間違いをしたら受かるわけないだろう」と罵倒されました。ねぎらいの言葉を楽しみにして行ったのに、本当にくやしくて泣いたのを覚えています。相当ショックだったのですが、それよりもショックだったのはその何日か後、8月27日に父が他界したことでした。

その試験の合否がわかるのは年末でした。その年は義理の兄も試験を受けていて、兄の合否は12月20日くらいに届いたのですが、私の結果は届かず、これは絶対に落ちたのだろうと諦めかけたところ、クリスマス・イブの24日に届きました。合格することができました。

残念ながら父の喜ぶ顔を見ることはできなかったのですが、どこかで喜んでくれていたんじゃないかと思っています。

資格を取るのは大変だったでしょうとよく言っていたのですが、確かに大変だったのかもしれないのですが、その時よりも、父が亡くなってからの方がよっぽど大変でした。生きている間は見守ってくれているという安心感があったのかなと思います。いなくなって初めて父の偉大さというものをすごく感じております。

このお仕事を始めるきっかけや入口は胸を張って言えるような形ではないのですが、入って、いろいろな勉強をさせていただき、いろいろな人と出会わせていただいて、本当に、国と納税者の間で公平な立場でいろいろな仕事をしていく上で信頼関係を築くことができ、すごくいい仕事に就かせてもらったなど、父には感謝しております。

自分の一番上の娘があと5年もすれば当時の私の年に近付くので、密かに、私が元気なうちに頑張してほしいなと思っております。

簡単で、つまらない話で申し訳ありません。ありがとうございました。



突然ふられると大変ですね。

卓話が近付くと来なくなったりする方もいらっしゃいますので、ぜひ、卓話の時間を自分で楽しんで引き受けていただくと助かりますので、よろしくお願いいたします。

2月14日(火)は星野市長をお招きして、これからの我孫子の施策について話していただくことになっています。メンバーの方は必ずご出席いただき、よい機会ですので、ぜひゲストの方をお連れいただければと思います。意見を言ったりする時間も設けたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
伊東会員	関根会員、倉持会員お疲れ様でした。	1,000円
今井会員	誕生日を祝っていただきありがとうございました。 60代最後の年です。又、久しぶりの出席です。	2,000円
小池会員	倉持さん、関根さん、卓話ありがとうございました。	1,000円
澁谷会員	鈴木会長ありがとう。	1,000円
藤本会員	1月も本日で終わりですが、インフルにもならず過しております。	1,000円
村越会員	関根さん、倉持さん、スピーチありがとうございました。	1,000円
	当日計	8,000円
	今期累計	238,000円

今週の表紙「角松本店」我孫子市本町3丁目7番15号

国道356号線沿いの老舗中の老舗割烹旅館です。

創業は江戸時代にさかのぼります。水戸街道の宿場町として栄えた我孫子の旅籠として、江戸から明治・大正にかけての激動の時代を見て来ました。

明治天皇や白樺派の文人達等も訪れ、館内には明治天皇ゆかりの品々や柔道の父、嘉納治五郎の書などがあります。どの部屋にも趣があり、手入れの行き届いた中庭を眺めながらいただく会席は格別です。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



**森の町内会**  
間伐に寄与する紙  
[www.mori-cho.org](http://www.mori-cho.org)

この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。